

さがえ市議会だより

令和8年(2026)

# Letter

05/15

No.169



## 特集

伝統の田植え踊り、継承への思い

中郷田植踊保存会

## Topics

令和8年度予算審議

高校生との意見交換会

# 特集

## 中郷田植踊保存会

今回は、中郷地区で江戸時代中期から伝承している「中郷田植踊」保存会の方にお話を伺いました。



■中郷田植踊の由来を教えてください。

中郷田植踊は、江戸時代中期から行われ、その当時は豊作を願う素朴な踊りではなかったかといわれています。大正期になると、正月には村内を巡り、地鎮祭などでも舞われるようになりました。

戦時中は、舞手の青年がいなくなり途絶えていましたが、戦後、昭和23年に青年団の有志が伝承し、中郷八幡神社祭典、中郷住吉稲荷大明神祭典での奉納や地区内行事等に参加し披露してきました。

その後、衣装道具等を整備しながら活動を続けてきましたが、高度経済成長期に入り、若者の郷土離れ等により活動が再び中断しました。

昭和62年2月、中郷地区集落構造改善センターの落成を機に田植え踊りを復活させ、現在に至っています。

■保存会のメンバーや活動について教えてください。

保存会は、田植え踊りの舞手や囃子などの男性15名、手伝いの女性3名で活動しています。

中郷八幡神社の祭典の際には、子ども神輿のメンバーなどに声をかけて仲間づくりをしています。40代の参加者も多くなっています。

昭和62年の復活からは、中郷八幡神社の祭典、新築の家、国井フリニック様、天狗ラーメン様などで舞わせていただいています。その他、出産祝い、地固め、庭を直したなどのお祝いでも舞わせていただいたこともあります。

練習は、中郷八幡神社の祭典の日程に合わせて設定しています。今年4月26日がお祭りの日なの



新居を祝う伝統の舞

で、4月の水曜日と土曜日の夜に練習を行いました。

踊りは、1メートル四方で踊ることができ、上下の動きが大きく、前後左右の動きが小さいのが特徴です。一回の踊りにかかる時間は15分ほどです。

中郷八幡神社の祭典時には、5〜6力所で舞っています。

衣装などの道具類は、昭和43年に、中郷地区や土地改良区などの協力で揃えていただいたものを補修しながら現在も使用しています。



■楽しいことや大変なことはなんですか。

以前は、寒河江まつり（ふるさと芸能まつり）や稲作芸能大会、民俗芸能大会などへ参加しており、特に国道287号線の築瀬橋開通時やチェリーランドオープン時のセレモニーに参加できたことはとても名誉なことでした。

現在、保存会のメンバーの多くは会社勤めです。多くの事業に参加することが大変となってきました。中郷八幡神社の祭典と、同日に新築の家と国井クリニック様、天狗ラーメン様で奉納することに絞って活動しています。

■今後の活動、後継者の育成はどのように考えていますか。

中郷地区の若い人には、じいちゃんが踊り手だったという方も多く、抵抗はないと思います。しかし、若い世代は忙しく、練習への参加が難しいと考えている人が多いと感じています。

それでも、今までじいちゃんや先輩が残してきた田植え踊りを、後世に伝えていくことが使命と感じています。今、参加している若

い世代が活動を継続していく中で、より多くの人が一緒に守っていきたくと思うように、今後も田植え踊りを伝承していきます。

毎年神々に踊りを奉納し、豊作を祈り、地域の繁栄を築いている中郷田植踊保存会の皆さん、貴重なお話をありがとうございました。伝統芸能や地域のお祭りの意味を考える良い機会になりました。

▼田植え踊りとは？

お面をつけて踊る弥十郎系（日和田地区が保存）とテデ棒系（中郷田植踊）があります。テデ棒系は、テデ衆が持つテデ棒を振り、お供である神々の早乙女達に次々と作業を指図し、順調な稲作の形態を演じさせるものです。



令和8年

第1回臨時会・第2回臨時会・3月定例会

(1月23日/1日間)

(2月18日/1日間)

(2月27日~3月19日/21日間)

# ここがポイント



定例会・臨時会で審査した議案のうち、特に皆さんに知っておいてほしいことをピックアップします。

※金額は、1万円未満を四捨五入して表記しています。

## 令和8年度予算

議第10号～議第18号

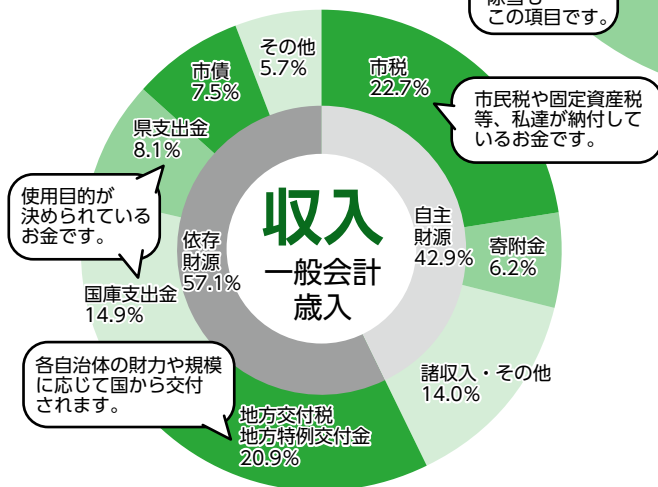
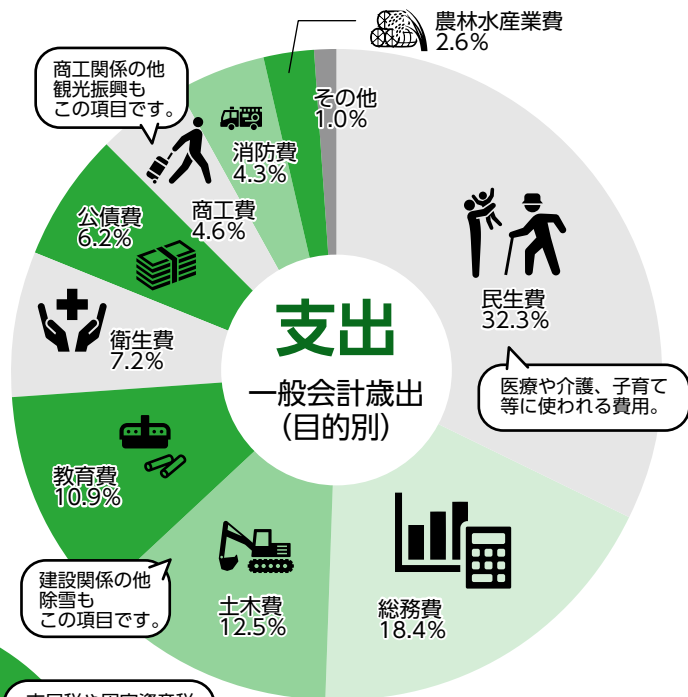
### 寒河江市の令和8年度予算を可決

一般会計当初予算

242億円

対前年度比 7億3000万円  
3.1%増

一般会計や市立病院事業会計、国民健康保険特別会計など、市長から寒河江市の令和8年度予算案が提案され、本会議及び予算特別委員会で審査しました。その結果、全ての予算案が提案どおり可決されました。



主な事業会計		収入	支出
市立病院事業会計	収益的	21億2000万円	22億4000万円
	資本的	2億3470万円	2億9933万円
水道事業会計	収益的	10億7839万円	10億4578万円
	資本的	2億1875万円	4億8664万円

主な特別会計	収支
国民健康保険特別会計	38億3377万円
介護保険特別会計	45億7661万円

## 各種証明書がコンビニで取得可能に

○ 情報システム費 住民情報電算処理事業 8569万円

市民の利便性向上を目的として、各種証明書等のコンビニ交付を始めるため、システム構築業務の委託等を行うもの。

## 住民向けの寒河江市公式アプリ

○ 情報システム費 情報化推進事業 7419万円

分散していた情報を集約し、分かりやすく効果的な情報伝達を図るため、住民向け自治体ポータルアプリを構築するもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. ポータルアプリの概略は。

A. まずは現状あるアプリをまとめるという考え方になります。今年度につきましては、マイナンバーカードの情報をアプリに格納し、イベントや会議の受付等に利用する予定です。さらに、アプリから電子申請も行えるような形で考えております。また、将来的には町内会における回覧や市からの個別の通知ができるよう検討してまいります。



## 市街地へのツキノワグマ出没防止のための補助

○ 市民生活対策事業費 市街地指定管理鳥獣出没対策事業 330万円

指定管理鳥獣（主に熊）の市街地への出没抑制を図るための補助金の創設および緊急銃猟に係る経費を計上するもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 補助金の詳細は。

A. 主に不要果樹の伐採と緩衝帯の整備が対象となります。不要果樹の伐採については、主にツキノワグマの市街地への出没の抑制を図ることを目的としていることから、最寄りの住宅から半径200m以内にある不要果樹であることなどが要件となっています。緩衝帯整備については、住宅地や通学路等での鳥獣の移動経路や潜み場になるやぶや雑木林の刈り払いを支援するものです。事業主体が自治会であることや緩衝帯整備後3年以上継続して維持管理を行うことなどが要件となっています。

## 5歳児健診の対象を全児童に拡充

○ 衛生総務費 乳幼児健康診査事業 748万円

乳幼児の疾病等の早期発見や早期治療と育児支援のため毎月1回、3か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査を実施。また、5歳児健診について、市内外の小児科医の協力を得て、令和8年度からは全児童を対象に実施するもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 5歳児健診について、全児童を対象とすることだが、健診の内容は。

A. 初めに、保健師から指示された動作ができるか、問いかけに答えられるか等の確認があり、その後小児科医の診察を受けていただきます。令和7年度は希望者を対象としていましたが、令和8年度からは全児童を対象としました。

## 鳥獣被害対策実施隊員の出勤手当を拡充

○ 農業振興費 有害鳥獣被害防止対策事業 501万円

鳥獣被害対策実施隊の捕獲活動において、出勤手当を拡充し処遇改善を行い、増加する有害鳥獣による農作物被害等の防止を図るもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 出勤手当の拡充ということだが、その内容は。

A. 下記表のとおり。

	調査	見回り	捕獲	処分
令和7年度まで	2000円	2000円	5000円	
令和8年度以降	5000円	2000円 (熊の場合3000円)	5000円	5000円

※一人当たり

## 園路整備により安全に多目的運動広場へ

○ 都市再生整備費 都市構造再編集集中支援事業 9億円

寒河江公園多目的運動広場整備費と寒河江公園線の拡張工事を行うもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 寒河江公園多目的運動広場整備と寒河江公園線の拡張工事の具体的な内容は。

A. 現陸上競技場にサッカーフィールドと400メートルトラックを敷設するような工事となります。また、広場全体を防球ネットで囲み、夜間でも使えるような照明も設置してまいります。寒河江公園線の拡張工事につきましては、現道の脇に約2.5メートルの園路（歩道）を整備し、利用者の安全な歩行空間を確保いたします。



多目的運動広場イメージ図

## 指定管理者の指定

議第24号 寒河江市柴橋地区コミュニティセンターに係る指定管理者の指定について

## 柴橋地区コミュニティセンターに指定管理者制度を導入

寒河江市柴橋地区コミュニティセンターの管理運営のため、指定管理者を指定するもの。

【指定団体】 特定非営利活動法人 しばはし地域づくり委員会

【指定期間】 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）

【こんな質疑が行われました】

Q. 指定管理料3500万円の妥当性は。

A. 現在市が行っている管理に係る経費をベースに算定しています。人件費や施設管理に関する費用に加え、これから実施するであろう自主的な活動に関する費用なども見込んだ形で算出しており、指定管理者審査選定委員会の審査においても、妥当であろうということで予算計上しています。

令和8年第1回臨時会  
 令和8年第2回臨時会  
 令和8年3月定例会

# 提出議案等と採決結果

可決・否決……一般議案、予算等  
 同意・不同意……人事案件等  
 認定・不認定……決算議案等  
 承認・不承認……専決処分議案等  
 採択・不採択……請願・陳情


## 令和8年第1回臨時会

議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
議第1号	令和7年度寒河江市一般会計補正予算(第11号)	可決 (全会一致)			

## 令和8年第2回臨時会

議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度寒河江市一般会計補正予算(第12号))	承認 (全会一致)	議第3号	第7次寒河江市振興計画基本計画の策定について	可決 (全会一致)
議第2号	令和7年度寒河江市一般会計補正予算(第13号)	可決 (全会一致)			

## 令和8年3月定例会

議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
議第4号	寒河江市教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)	議第17号	令和8年度寒河江市下水道事業会計予算	可決 (全会一致)
議第5号	令和7年度寒河江市一般会計補正予算(第14号)	可決 (全会一致)	議第18号	令和8年度寒河江市立病院事業会計予算	可決 (全会一致)
議第6号	令和7年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)	議第19号	寒河江市課制条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第7号	令和7年度寒河江市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)	議第20号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第8号	令和7年度寒河江市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決 (全会一致)	議第21号	一般職の職員の旅費に関する条例及び特別職に属する者等の旅費、費用弁償及び実費弁償に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第9号	令和7年度寒河江市立病院事業会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)	議第22号	寒河江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可決 (全会一致)
議第10号	令和8年度寒河江市一般会計予算	可決 (全会一致)	議第23号	寒河江市中心市街地活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第11号	令和8年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	可決 (全会一致)	議第24号	寒河江市柴橋地区コミュニティセンターに係る指定管理者の指定について	可決 (全会一致)
議第12号	令和8年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	可決 (全会一致)	議第25号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決 (全会一致)
議第13号	令和8年度寒河江市介護保険特別会計予算	可決 (全会一致)	議第26号	令和7年度寒河江市一般会計補正予算(第15号)	可決 (全会一致)
議第14号	令和8年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計予算	可決 (全会一致)	議第27号	令和8年度寒河江市一般会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)
議第15号	令和8年度寒河江市財産区特別会計(高松、醍醐、三泉)予算	可決 (全会一致)	令和8年第1回臨時会・第2回臨時会・3月定例会の議案等は こちらから 		
議第16号	令和8年度寒河江市水道事業会計予算	可決 (全会一致)			

## 請願

### 山形県立河北病院と寒河江市立病院の統合に伴う透析施設の維持・継続に関する請願

請願者：特定非営利活動法人山形県腎友会 会長 本田一雄  
 紹介議員：安孫子義徳、佐藤政人、太田陽子、佐藤耕治

#### 【請願概要】

- ・人工透析の病床数及び診療体制を現在と同等以上に維持すること
- ・合併症や重症化に対応できる高度な透析医療機能を、公的責任において継続すること
- ・現在の立地条件や送迎体制を維持・拡充すること

この請願は賛成多数で採択しました。  
 また、執行機関に送付し、その処理の経過及び結果の報告を求めました。



# 一般質問

Q. 一般質問とはなんですか？

A. 議員が市長や教育長などに対し、市政全般についての事務の執行状況や施策の方針、課題などを質問することです。質問は事前に通告した内容に沿って一問一答方式で行われます。

財政	質問者	社会・暮らし	質問者
山形県立河北病院及び寒河江市立病院の統合再編・新病院整備	後藤	町会長・役員のなり手不足と地域運営の持続可能性	安孫子
多目的運動広場(新陸上競技場)等整備とスポーツ振興	渡邊	世帯数が少ない町会の合併について	安孫子
西村山消防本部体制拡充と消防団組織の充実強化	渡邊	教育	質問者
防災	質問者	義務教育の完全無償化に向けて	太田(陽)
災害(地震・火災)について	太田(芳)	学校の校内環境について	月光
公共施設における防災設備の増強を	太田(陽)	教育問題	荒木
地域防災の強化を	太田(陽)		

㊦…市長答弁

㊦…教育長答弁



おおた  
太田  
よしひこ  
芳彦  
議員



録画映像は  
こちらから

## 災害の検証と 今後の対応は

令和6年1月に石川県能登地方の大地震、同年11月に大分県佐賀関で大規模火災が発生し、全国各地で大きな災害が続いており、他人事ではないと思うが本市の今後の対応は。

閏近年発生した地震・火災の被害拡大に対する検証を踏まえた市長の所見と本市の今後の対応は。

㊦被害拡大の原因に対処するには、道路や上下水道等のインフラ強化対策、空き家対策、高齢者等の要配慮者に係る避難対策等にハード・ソフト両面から全庁的に取り組む必要があると考えています。

㊦災害時の救助・救護機能を補完する自主防災組織の本市の組織率は。また、訓練等の活動状況は。

㊦令和7年12月末現在、205町会のうち188町会が86の組織を構成し、組織率は93.7%です。また、70の組織が防災訓練や研修会等を実施しています。

㊦避難所への各種備品の備蓄状況及び空調設備の整備状況は。また、災害時におけるトイレの課題に対する本市の対応は。



地震の爪痕（2mの段差）



おおた  
た ようこ  
太田陽子 議員



録画映像は  
こちらから



## 「備えあれば憂いなし」 避難所の拡充と増強を

園新中学校を含め、公共施設の避難所としての備えの強化や避難時のTKB※の実現を。

園避難所の量的な確保に加え、TKBの観点から質の向上を図ります。また、電源の確保や空調対策など総合的な視点から課題整理を行い、避難所における生活環境の改善に取り組んでいきます。

園災害時、学校施設（調理施設）を利用し、温かい食事の提供の実現を。

園温かい食事は、避難者に心身ともに活力を与えてくれるものです。有事の際、炊き出し等で応援にいられた外部の方が学校給食施設を活用できるよう、教育委員会と連携し体制づくりを進めていきます。

## 義務教育の 完全無償化に向けて

園物価高騰で、修学旅行の交通費や宿泊費が高くなっている。負担の増大に補助を。

園家庭の経済状況による子どもの体験格差が問題となっており、その解消に向けた取り組みは必要だと考えます。他自治体の状況や市全体の支援策との整合性を加味しながら検討していきます。

園小学校の入学時に必要な算数セットなどの教材を入学祝に。

園タブレット等の活用による教材費の見直しもご家庭の負担軽減には有効です。学校にも指導します。本市では、様々な子育て支援を実施していますが、今後も一層力を入れていきたいと考えています。

TKB  
▼避難所で重要とされる「トイレ」、「キッチン（食事）」、「ベッド（睡眠）」の頭文字をとった言葉。



小学1年生でそろえる  
「さんすうぼっくす」



ごとうけんいちろう  
後藤健一郎 議員



録画映像は  
こちらから



## 相次ぐ大型施設事業と 財政の持続性

園立河北病院と市立病院の統合新病院建設について、物価上昇等想定し得るリスクを考慮するとともに、県と市の共同だからこそ、意思決定や財政負担について市民の理解がより必要だと思われる。

園病院整備時の財政負担は、県65%・市35%。例えば費用が上振れして追加投資が必要となり、県と市で意見が分かれた場合は、どうするのか。

園県と本市のどちらかが最終判断を行うのではなく、それぞれが多くの皆様の意見を持ち寄り、県と本市が対等な立場の中で協議・調整を行い、理解いただける事業となるよう努力していきます。



建設から50年が経過した  
寒河江市立病院

園現在決まっている統合中学校と病院の整備事業から試算すると、実質公債費比率のピークは何年頃に迎え、どの程度になる想定か。園新中学校整備の借入金償還が実質公債費比率に最大の影響を与えるのは令和16年度と考えます。さらに病院整備の借入金償還への繰出が加わる令和18年度がピークとなり最大18%と想定しています。園今後、公共施設整備や他政策を推進する上で「中長期財政の見通し」が市民理解の促進や議決に必要になると思うが、どう考えるか。園健全な財政運営のため、中長期の財政見通しを把握することは必要です。社会情勢等の変化との乖離が小さく、正確性を備えたものをお示しできるか、他自治体の状況等を踏まえ検討していきます。



がっこう  
月光 裕晶

議員



録画映像は  
こちらから

## 学校での健全な 学級運営のために

園市内の運営がうまくいっていない学級の現状は。

園学級経営上困難を抱えている学級は、令和7年度1学期の調査報告では7学級ありました。その後、2学期にかけて4学級の状況が改善され、現在は3学級が引き続き改善に取り組んでいる状況です。

園保護者へ具体的な学級の現状の周知と改善に向けた協力を要請するべき。

園子どもの様子や学級の現状を保護者に伝えることは学校の責任であると考えます。その上で、家庭にお願いしたいことも伝え、家庭と学校が協力して子どもたちを育んでいくことが大切です。

園学力低下対策や円滑な学級運営のために地域ボランティアを。

園学習や生活面で地域の方の力を借りることは有効であると思います。学校における地域ボランティアの導入を推奨し、全ての児童生徒にとって安全安心な学びの場を保障していきます。

園教員の負担軽減のため、保護者対応の専門員を配置するべき。

園学校、教育委員会及び教育委員会在籍のスクールソーシャルワーカーが連携して対応する体制を整えています。こうした連携が教員の働き方改革を促進し、負担軽減にもつながるものと考えています。



子どもたちの未来のために  
早急な対応を



あびこよしのり  
安孫子 義徳

議員



録画映像は  
こちらから

## 町会の地域運営の 持続可能性

園町会長や役員のみならず不足について、市として現状をどのように把握されているのか。

園町会長連合会が実施したアンケートでは、回答のあった156町会のうち3分の2近くの100町会が役員のみならず不足が課題と回答しており、町会運営が難しくなっていると認識しています。

園町会長や役員の負担軽減の支援を、市ではどのように考えているのか。

園新年度から開発予定のポータルアプリなどにより、市政情報の提供を拡大し、市報配布を月一回にする検討を行います。また、町会長連合会に対し、会議等への出席についての負担軽減を働きかけます。

## 世帯数が少ない町会への支援

園町会運営維持困難地域の将来予測を作成する考えは。

園世帯数が少ない町会は残念ながら増えてきています。運営が困難な町会の実態を把握し町会の合併等の検討を進めるために、将来予測を含めた進捗管理に取り組む必要があると考えます。

園町会が合併または広域連携を行った場合に合併・インセンティブ制度を。

園世帯数の少ない町会には、合併が有効な手段のひとつと考えます。他の自治体では合併する自治会等に合併支援金を支出する例もありますので、参考の上、制度創設を検討していきます。



地域の公民館



わたなべ けんいち  
**渡邊 賢一**  
議員



録画映像は  
こちらから



## 多目的運動広場の整備と スポーツ振興

寒河江公園内の多目的運動広場の整備について、県立寒河江高校の授業や部活動で使用するには中途半端だと感じられる体育施設は、県議会や県教育委員会から同意が得られるか疑問だ。

園リレー種目やフィールド競技の練習が可能な運動広場への整備が期待されているが、整備に向けた考えは。

市民がスポーツを楽しむ広場がありますが、市が土地譲渡を要望している寒河江高校グラウンドの代替機能を最大限満たせるよう、県との協議を踏まえ400メートルトラック等の施設を含め整備を進めます。



あらかき はるきち  
**荒木 春吉**  
議員



録画映像は  
こちらから



## 教育問題

1月12日の朝日新聞教育欄見出しは「メンタル不調で休む教員減 那覇の対策 専門家への相談やセルフチェック LINEで」だった。続いて「同市は、文部科学省のメンタルヘルス対策調査研究事業の対象」と「何が功を奏したのか」との文言。

本市におけるメンタル不調教員の現況とその対応策は。

6年度と7年度で精神疾患により1カ月以上仕事を休んだ小中学校教員は30〜40代に数名います。学校のことを心配せずに休めるよう、また、職場復帰後の負担軽減を図るよう配慮しています。

園1月6日の読売新聞「共生の

たち」は日本語指導が必要な児童生徒数の記事。本市内小中学校での日本語指導を要する児童生徒の現況と今後の展望は。

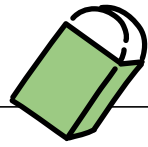
園外国籍、または、日本国籍ではあるものの外国にルーツを持つため日本語指導が必要な児童生徒は13人います。今年度は在籍校が増えるため、日本語指導支援員を増員し3名体制で対応していきます。



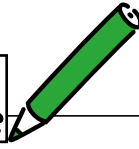
歴史ある市陸上競技場



日本語指導支援員による  
親密な授業の様子



# 議 会 日 誌



寒河江市議会はさまざまな分野について日々調査・研究を行っております。  
今回は各委員会での意見交換会の状況についてお伝えします。



各種観光関連団体との  
意見交換会

総務産業常任委員会では、各種観光関連団体と意見交換会を実施しました。最前線で観光客と接する皆様ならではの現場の声を頂戴し、本市の観光振興に係る現状や課題を認識しました。  
頂いた意見を基に、要望事項を市担当課長へ伝達いたしました。主要望内容は次のとおりです。  
①横断的な観光情報発信・案内機能の一元化と強化  
②二次交通制度の拡充による周遊性の向上  
③観光振興策を継続的に協議する場の設置の検討

観光振興に関する  
要望を伝達



野口委員長から子育て推進課長へ  
要望事項を伝達

厚生文教常任委員会では、市内の各放課後児童クラブの皆様と意見交換会を実施しました。  
意見交換では、各クラブの児童数等を踏まえた受入れ体制の整備や市担当課の相談窓口体制に関すること、近年の猛暑などによる屋外での活動が制限される状況を踏まえた子どもたちの活動機会の確保などをはじめ、多くのご意見を頂きました。当委員会では、頂いた意見を基に要望書をまとめ、市担当課長へ伝達いたしました。  
今後子育て施策の発展に貢献できるよう活動してまいります。

放課後児童クラブに関する  
要望を伝達



意見交換の様子

議会改革・活性化検討委員会ではこれからの寒河江市議会の在り方について、市民の皆様と共に考えるために意見交換会を実施しました。意見交換では、初めに「もし自分が議員になったら」をテーマとして、議員になったら実現してみたいことをお話しいただきました。その後「活動が続けるには」にテーマを変え、働き方や議員報酬などを中心に意見を頂きました。  
頂いた意見は今後の議会の在り方等を検討する際の重要な資料となります。多くの方からご参加いただきありがとうございます。

市議会の今後について  
意見交換



寒河江のみらいを担う若者に聞く！

# 寒河江高校生徒会と 寒河江市議会の意見交換会

寒河江市議会では、本市のみらいを担う高校生と意見交換会を実施しました。  
意見交換は、寒河江高校生徒会19名と市議会議員10名が参加し、3つのテーマごとにテーブルを分けて実施し、高校生たちが学校生活や日常の中で感じている課題やまちづくりに関する率直な意見を伺うことができました。  
今回は、意見交換で出された意見の一部をお伝えします。



意見交換会全体の共通テーマ  
「寒河江市のみらいのために実現したいこと」

個別テーマ①「若者の活躍」

※寒河江市がもっと若者の力を取り入れるためにはどのような取組をしたらよいですか？

■ 中高生が寒河江市（地元）を知る機会を増やす

■ 寒河江のイベントや各種活動へ参加できる機会を増やす

■ 働く場を確保（ＩＴ企業を誘致する等）する

■ 若者が集える場所の整備、施設の誘致

個別テーマ②「まちづくり」

※今後、大きく変化していく寒河江市が、どのようなまちになればよいでしょうか？

■ 中心市街地、寒河江駅周辺を活性化させて、中高生でも入りやすい飲食店を増やす

■ 子どもの視点でも便利なまちを目指す

■ 市内の各拠点を繋ぐ交通手段を確保する

■ 商業施設、娯楽施設の誘致

テーマ③「観光」

※寒河江市の豊富な観光資源を活用して観光客を増やすためには、どのような取組が効果的ですか？

■ 著名人を観光アンバサダーとして招聘し、SNSで魅力を発信

■ 中高生が地元飲食店、菓子店と協力し、さくらんぼや地元の素材を活用した「寒河江限定メニュー」を開発

■ フルーツ、慈恩寺等の市の観光資源を連携させた企画

■ 商業施設、娯楽施設等を誘致し、交流人口を増やすとともに滞在時間を延ばす

■ 駅や公共施設等にQRコードを活用した観光情報発信



寒河江高校生徒会の皆さん、貴重な意見を聴かせていただきありがとうございます。ありがとうございました。

議員にとっても、自分たちと異なる視点を持つ若者たちと世代を超えた対話を行うことの重要性を再認識することができました。

# 議会基本条例の 達成状況を検証をしました

寒河江市議会では、議会の果たすべき役割や責任を認識し市民の負託に応えるため、平成25年3月に「寒河江市議会基本条例」を制定しました。

制定後も「この条例の目的が達成されているかどうかを検証する」としており、4年毎に本条例の達成状況および今後の取り組みについて、議会改革・活性化検討委員会にて検証を行います。その検証の結果と評価を取りまとめ、令和8年3月19日本市議会全員協議会において検証結果報告を行いました。（検証した全条項については、議会ホームページをご参照ください）



## 1 評価の結果（全47項目）

A：達成（おおむねその目的を達成したもの）	30項目
B：一部達成（一部その目的を達成したもの）	3項目
C：未達成（目的を達成できなかったもの）	0項目
－：対象外（検証の対象外）	14項目



## 2 評価後の取り組み（全47項目）

1：現行（条文に従い、これまでどおり取り組むとともに、向上に努める。）	31項目
2：検討（達成に向けて新たな取り組みを検討する。）	2項目
3：改正（条文の改正を検討する。）	0項目
－：対象外（検証の対象外）	14項目

【 上記の検証結果を踏まえ、議会基本条例第23条第2項の規定に基づく適切な措置として、今後、次の事項を講じてまいります。】

### 1. 議員の政策形成及び立案能力の向上を図るために、AIを含めたインターネット等の情報技術を積極的に活用する。

【根拠条例】第16条第2項：議会は、議員の政策形成及び立案能力の向上を図るため、図書の充実に努めるものとする。

### 2. 議員定数及び議員報酬については、持続可能な議会活動を実現するために意見交換会や議会報告会等で市民の意見を広く聴取する。

【根拠条例】第19条第2項：議員が提案する議員定数又は議員報酬の改正に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市政の現状及び課題並びに将来の予測及び展望を十分に考慮するとともに、市民の意見を聴取するため、公聴会制度、参考人制度等を十分に活用するものとする。

# 議会だよりモニターの声

当市議会では、議会だよりに関する読者の声をお寄せいただき紙面の改善を図るため、議会だよりモニター制度を設けています。今回は、令和7年度議会だよりモニター10名の方から頂いたご意見の一部を議会広報委員会からの回答とともに紹介いたします。

㊦ 将来の寒河江市の姿を描くため、若者の意見・要望を聞く機会を設けてほしい。これからの寒河江市を担っていく若者の思いを聞いてみたい。

議 議会広報委員会では議会だよりの編集・発行のほか、広聴活動にも力を入れて活動しています。市民の皆さんから広く意見を聴取し、議員活動に活かしています。その経過を議会だよりでもご報告できるよう検討してまいります。

㊦ 議員のそれぞれの活動や考えを知りたい。

議 議会だよりでは、議会で議論となったことや皆さんにお伝えしたいことをピックアップして掲載しています。読者の皆さんが興味を持つ記事は何なのか、市民目線での編集に努めてまいります。

㊦ 写真はカラーのほうが映えるのではないか。

議 昨年度までは原則、表紙・裏表紙のみカラーとしていましたが、今年度から新たな試みとして、紙面内の一部にカラーを採用しています。引き続き幅広い層の方々が見やすい紙面づくりに努めてまいります。

㊦ 特集の対象団体の選定理由を教えてください。市議会として取り上げる目的は。

議 市内で活躍する各種団体について、議会広報委員が会議で意見を出し合って決定しています。活力ある取り組みに読者の皆さんが興味を持っていただくことで、本市の発展につながると考えます。

㊦ はじめて掲載された「議会まめ知識」について、議会で用いられる言葉は専門的なものが多い。議会の理解を図るためにはいい試みだと思う。

議 ありがとうございます。ご指摘のとおり、議会では専門用語が多く使用されます。議会を身近に感じていただけるよう、より分かりやすい表現・説明を用いながら編集作業を行ってまいります。



## アンケートフォームを新設しました！

この度、議会広報委員会では、市議会だより「Letter」をより分かりやすく、親しみやすい広報誌にしていくため、「Letter」に対する市民の皆様からのご意見を広く募集するアンケートフォームを新たに開設しました。

「読みやすさ」「掲載内容へのご意見」「今後取り上げてほしいテーマ」など、率直な声をお聞かせください。皆様から頂いたご意見は今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。

### 【回答方法】

右記二次元コードを読み取り、アンケートフォームにアクセスしてください。



皆様からの声を委員一同心よりお待ちしております。

※当市議会からアンケートに対する回答等は致しませんのでご了承ください。

## より近くに 時代に合わせた発信

寒河江市議会では、SNSによる情報発信を行っています。

いいね！やフォロー、よろしくお願いします。



@sagae.gikai



@sagae\_gikai



@sagae\_gikai

## 市議会ホームページを 見てみませんか

寒河江市議会では「開かれた議会」を実現するため、ホームページで議案書等の公開や本会議等のインターネット中継を行っています。市議会の活動や市政の状況を知ることができますので、ぜひご活用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

○議会事務局  
0237-85-1899



寒河江市議会  
ホームページ



## 6月定例会の日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
5/17	18	19	20	21 招集告示	22	23
24	25 請願・陳情 締切日	26 議会運営委員会	27	28	29 本会議 (議案説明)	30
31	6/1 議案調査日	2 議案調査日	3 本会議 (一般質問)	4 議案調査日	5 本会議 (一般質問)	6
7	8 本会議(質疑)、 予算特別委員会、 委員会・分科会	9 議案調査日	10 議案調査日	11 委員会・分科会	12 事務処理日	13
14	15 事務処理日	16 事務処理日、 議会運営委員会	17 予算特別委員会、 本会議(採決)	18	19	20

### 傍聴を希望される皆様へ

開会時間はいずれも午前9時30分です。日程が変更になる場合や傍聴をご遠慮いただく場合があります。

### 請願・陳情の締め切り

6月定例会の請願・陳情は「5月25日(月)正午まで」に議会事務局へご持参ください。

## 議会 まめ 知識

### Q 常任委員会 って何？

**A** 市議会で審議する内容は、とても広範囲で複雑です。そのような中、議案すべてを議員全員が出席する本会議で細かく審査することは困難となっています。そのため、少人数の議員で構成し、議案を専門的・効率的に審査するために設置されているのが『常任委員会』です。また、議案の審査以外においても、それぞれが担当する分野の調査研究を委員会として実施しています。

寒河江市議会では、2つの常任委員会（下記）が設置されており、議員は必ずいずれかの委員会に所属しています。

- 総務産業常任委員会（委員長：月光裕晶議員）
- 厚生文教常任委員会（委員長：野口康一郎議員）

## 編集後記



議会広報委員会 太田 芳彦

令和8年度を迎えて第1回定例会後の「Letter」を発行しました。慌ただしい正月も過ぎ、3月19日には第1回定例会も無事に閉会し、令和8年度一般会計当初予算は242億円で対前年度比7億3000万円（3.1%増）の過去最大の予算額となりました。

本年は丙午の年にあたり、古代では生活の要であり、健康や豊作、発展の象徴とされていますので、私たちが馬にあやかって、この1年を健康で元気に過ごしてまいりたいと思っています。私たち8名の広報委員も委員長を中心に活動を続けております。読者である市民の皆様楽しく読んでいただいているのか心配している面もありますが、広報委員全員で真心込めて「Letter」を作っていきますので、これからもご愛読よろしくお願いいたします。